

サーマルドローンを活用した効率的なクマの春季捕獲試行業務委託に係る質問への回答

整理 番号	質問 受付日	質問事項	質問内容	回答
1	R8. 9. 21	参加申込書の提出方法	県ホームページでは参加申込関係書類の電子メール提出が可能とされていますが、募集要領4（3）では持参又は郵送と記載されています。参加申込書（様式1）は、指定の電子メールアドレス宛てに PDF を添付して提出する方法で差し支えないでしょうか。また、その場合、原本の別途提出は必要でしょうか。	様式1 参加申込書の提出方法については、電子メール可となります。 また、電子メール提出後の紙での送付は不要となります。
2	R8. 9. 21	実施場所及び日程の調整	県及びクマ春季捕獲受託者との調整を前提として、近接する地域で複数日を連続して実施する日程を提案することは可能でしょうか。また、現時点で想定されている実施地域、地域ごとの実施日数、実施日を確定する時期の目安があれば、ご教示ください。	連続して実施する日程の提案は可能となります。 ただし、基本仕様書4（1）のとおり、クマ春季捕獲受託者及び県と調整のうえ実施することになりますので、ご提案日程で実施日を決定するものではない点ご注意ください。 実施地域、地域ごとの実施日数及び実施日を確定する時期については、過去の春季捕獲実績、積雪や融雪の状況を考慮しながら、クマ春季捕獲受託者及び県と調整することになり、現時点での想定や目安はございません。 ご提案に際しては、基本仕様書別添1及び2を参考にしてください。

3	R8. 9. 21	1 日当たりの業務量及び試行日数の算定	1 実施日当たりの活動時間、飛行範囲又は対象地点数について、想定されている目安があればご教示ください。 また、予定した飛行を実施したもののクマを確認できなかった日、及び飛行開始後に天候の悪化等により途中で中止した日は、それぞれ試行日数 10 日に算入されるでしょうか。	活動時間、飛行範囲又は対象地点数については、基本仕様書 4（1）のとおり、クマ春季捕獲受託者及び県と調整のうえ実施することとなります。 また、サーマルドローンの飛行を実施した場合、クマの存在を確認できたかに関わらず、また、天候の悪化等による途中での中止についても、基本仕様書 4（1）③の効率的なクマ春季捕獲試行日数として取り扱います。
4	R8. 9. 21	荒天延期及び予備日の取扱い	基本仕様書 4（1）では、事前調査、荒天による延期及び予備日は試行日数 10 日から除くとされています。見積りに織り込むべき予備日数や、延期に伴う再訪問回数について、想定されている目安があればご教示ください。また、事前に調整した予備日でも実施できない場合の日程調整及び契約上の取扱いについて、お示しください。	基本仕様書 4（1）の「実施日については、荒天によりサーマルドローンの飛行や、クマ春季捕獲受託者の出猟が困難になる場合に備え、予備日を設けること。」については、効率的なクマ春季捕獲試行日 1 日に対し予備日を 1 日以上設けることを想定しています。 事前に設けた予備日においても実施できない場合については、予備日での実施が困難と予期された段階で、本業務受託者、クマ春季捕獲受託者及び県とで実施可能性を協議することを想定しています。 また、本業務受託者の責によらない事由により仕様書に定める業務の実施困難な場合には、本業務受託者と県とで協議することを想定しています。

5	R8. 9. 21	捕獲受託者等との役割分担	実施場所・日程の調整、当日の捕獲班との連絡、映像・位置情報の共有について、県、クマ春季捕獲受託者及び本業務受託者の間で想定されている役割分担をご教示ください。また、飛行に必要な手続きは本業務受託者が行う前提で、土地管理者等との調整に際し、県又はクマ春季捕獲受託者から関係者の紹介等の支援を受けることは可能でしょうか。	実施場所、日程といった事前準備や当日の捕獲班との連絡については、基本的に県が窓口となり、本業務受託者、クマ春季捕獲受託者との調整を行います。映像、位置情報の共有といった効率的なクマ春季捕獲試行日での実施内容に関する部分については、クマ春季捕獲受託者と調整することを想定しています。本業務の目的達成に資する役割分担がございましたらご提案ください。 サーマルドローン飛行にあたり必要となる手続きにおいて、クマ春季捕獲受託者への依頼も含め県として可能な範囲で協力いたします。
6	R8. 9. 24	10 日間の実飛行日の集約について	基本仕様書に定める実飛行 10 日間について、捕獲受託者及び県との調整を前提として、複数日を連続又は一定期間に集約して実施することは可能でしょうか。 また、県として想定している実施頻度(例:週 1 回程度、特定期間への集中実施等)があればご教示ください。	整理番号 2 の回答のとおり

7	R8. 9. 24	荒天・積雪等による延期	飛行予定日に天候、風速、降雪その他安全上の理由により飛行できなかった場合、当該日は実飛行 10 日間に含まれないとの理解でよいでしょうか。 また、延期に伴い追加で発生する旅費・宿泊費等については、委託上限額の範囲内で受託者が負担する認識でよいでしょうか。	サーマルドローンの飛行があった日について、基本仕様書 4（1）③の効率的なクマ春季捕獲試行日数として取り扱います。 基本仕様書 4（1）のとおり予備日設けることを含め本業務委託となります。 関連する質問と回答：整理番号 3、4
8	R8. 9. 24	実施場所の決定時期	山形県内全域を対象とされていますが、具体的な飛行地域・市町村・候補地は、契約後どの時点で決定される予定でしょうか。 また、複数地域にまたがる実施を想定されていますでしょうか。	整理番号 2 の回答のとおり
9	R8. 9. 24	機材要件	使用するサーマルドローンについて、赤外線カメラの解像度、温度測定性能、ズーム性能、機体性能等について、県が求める最低使用及び推奨しようはありますでしょうか。	本業務の目的達成に向け、より効率的・効果的な事業実施となるようサーマルドローンの性能については、募集要項の別紙「企画提案評価基準」の審査項目とし、ご提案内容を審査することとしております。